

# 会報16号

2017年8月25日

電話 075-691-7561  
 発行責任者 木村信彦  
 編集責任者 石田房一 顧問  
 広報編集部 松田誠二 広報部長  
 編集部員 清水美優 西片里紗  
 木村亜衣 永田裕哉



国の重要無形民俗文化財指定  
吉祥院六斎念仏踊り

*It has been designated an Important Intangible Folk Cultural Property.  
Kissyojin Rokusai Nenbutsu Odori. designated in 1983.*

吉祥院子ども六斎運営委員会は、一九九六年の設立から二十一年目を迎えました。私たちは、子ども六斎会の基本理念である「子どもたちの居場所づくり」「子どもが自らか活動する子ども六斎」の実現に向けて、六斎を通じた地域教育としての役割と六斎の継承を追究してきました。

現在（平成二十九年八月現在）、子ども六斎会の会員も含めて、六斎保存の継承活動に携わる人が増え、関係者も喜んでいきます。

六斎の継承の活動形態、内容については、多岐に亘って変化していますが、吉祥院六斎保存会と吉祥院六斎研究会獅子の如くが一体となり、子ども六斎の活動が安定してきました。

また、地域の子どもの育ちを取り巻く育成環境は極めて厳しく、子どもたちの育ちと自立を保障する私たち大人の育てる力が今問われています。

## 吉祥院六斎念仏踊り 子どもたちが継承

吉祥院子ども六斎運営委員会  
委員長 木村 俊典

子ども六斎会は、子どもにとって楽しい居場所であり、自分の住む地域に誇りを持ち、仲間を大切に活動の基盤となっており、子ども六斎会の活動を通して、子どもたちの育ちに影



### 子どもたちの居場所

毎月第二金曜、第四金曜午後七時〜九時まで、吉祥院高齢者ふれあいサロンで、子ども六斎会の定例練習会を開催しています。どなたでも見学が可能ですので、ぜひとも、見学に来てくださいな。体験も出来ますよ！

響を与え、子どもが自立するためには欠くことのできないものになっています。今後子ども六斎の活動振興に寄与するとともに、他団体と連携し、「子どもたちの居場所づくり」「子どもが自らか活動する子ども六斎」の理念のもと、六斎念仏を通じた活力ある子ども六斎の発展を願っています。そのためには、子ども六斎の活動の原点である地域での育成力を養い、地域に根差した活動をより一

### 六ども六斎会 定例練習会

層充実しなければなりません。さらに、若い世代が主体性を養うためには、六斎歴史研究会（獅子の如く）の活動が重要であり、六斎保存継承への協力体制の推進に努めたいと考えています。こうした基本理念実現のためには、主体性と研究会の自立性、指導できる指導者が求められています。



吉祥院六斎担い手育成基金「吉祥院六斎サポーター」にご登録いただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。

**NPO法人ふれあい吉祥院ネットワーク**  
 理事長 野村良博

**解放新聞社京都支局**  
 〒603-8151京都市北区小山下総町5番地の1  
 京都府部落解放センター内 代表 西島藤彦

**株式会社新井建設工業**  
 〒601-8364京都市南区吉祥院石原南町16-24  
 代表取締役社長 新井正幸

**吉祥院人権啓発企業連絡会**  
 会長 西留哲也

**企 祥 会**  
 吉祥院を良くする企業の会  
 代表 山中兼一

**岩本建設株式会社**  
 〒601-8361京都市南区吉祥院石原京道町31番地  
 代表取締役社長 岩本俊博



# 吉祥院子ども六斎会

## 誕生秘話



### 一. 活動支援

一九九五年（平成七年四月）吉祥院子ども六斎会の活動をサポートするため、「吉祥院子ども六斎運営委員会」を発足し、活動の全面的にバックアップする体制を整えました。

運営委員会参加団体は次の通りです。

（委員は各団体から選出）  
 参画団体／吉祥院六斎保存会、吉祥院六斎歴史研究会、獅子の如く、吉祥院支部、吉祥院コミュニティセンター

### 二. 第一回運営委員会 (摘録より一九九五年四月)

- ① 吉祥院子ども六斎運営委員長は、中村秋吉氏（吉祥院六斎保存会）が推薦され、決定しました。
- ② 運営委員会の開催は、練習後（毎月第三金曜日）に開催します。
- ③ 指導内容は保存会に一任します。
- ④ 当面の間、吉祥院コミュニティセンターの自主サークルに位置付けます。

### 三. 活動基金

自主サークルに登録し、「子ども六斎教室」の指導者に講師謝礼金を申請します。但し、サークル講師謝礼金については「子ども六斎運営委員会」の運営費に充てることで了承を得ました。

※講師謝礼金については、「子ども六斎運営委員会」の活動費に充て、練習後の飲み物、出演経費、その他

に運用します。

### 四. 陶板壁の作成

竹尻公園再整備事業（まちづくりの一環）にあたって、六斎モニュメントを制作しました。

『我が町の誇り、吉祥院六斎念仏踊り』の陶板壁を作成し、（学習の一環として取り組む）竹尻公園内に設置しました。「子ども六斎会」活動を盛り上げ、六斎の活性化に取り組みました。



六斎カベ新聞

### ●六斎カベ新聞の作成

人権（同和）問題学習で、子どもたちが生まれ育った地区施設など文化、人々の思いや願いを掘り起こすための活動をはじめました。

●それを「六斎カベ新聞」にまとめる学習に取り組みました。

ここから子ども六斎が始まりました。



### 五. 吉祥院六斎歴史資料展示室

吉祥院六斎念仏踊り、吉祥院子ども六斎会の活動や差別の中にあっても受け継



竹尻公園に設置してある「六斎陶板壁」

### ●獅子頭の作成

六斎カベ新聞の取り組みから、子どもたちの六斎念仏に対する興味、関心が高まり、「子ども六斎」の形にして、獅子頭、太鼓、衣装を和紙や針金などを使って、手作りの獅子頭で六斎を演じることを目標に取り組み猛練習しました。

●木村信彦会長、村田大輔副会長たちが作成した作品です。



子どもたちが獅子頭の作成

●子どもたちの活動が地域の心に響く子どもたちから「本物の太鼓が叩きたい」「六斎を習いたい」という熱い思いが地域の人々や六斎保存会の心に響き渡りました。

### ●1995年 子ども六斎会発足

目標：単に六斎の技術を習得するだけでなく、子どもたちに人権を守り育てる力、連帯する力を育て「我が町」に誇りを持てる子どもを育てる。



すその学習全市交流会

吉祥院六斎担い手育成基金「吉祥院六斎サポーター」にご登録いただいている企業や組織の皆様をご紹介させていただき、敬意を表します。

#### 清 華 園

〒600-8202京都市下川区川端町11  
☎ 075-351-8391 店主 清水 悟

#### 平 井 斉 己

Toshiki - Hirai

#### 武 田 徹

Touru - Takeda

#### 井 上 工 業 所

〒601-8395京都市南区吉祥院中河原西屋敷町21-1  
☎ 075-311-7430 代表取締役 井上孝司

#### ㈱ ダイヤ・セキュリティ・ジャパン

代表取締役 石井啓介

#### ㈱ 西 建

〒601-8343京都市南区吉祥院稲葉町31番  
☎ 075-661-2929 代表取締役 西留哲也